

問1 上皇が権力を強めるため、自らの警護や武力行使のために雇った地方の武士団を何という？

1. 北面の武士 2. 西面の武士 3. 六波羅探題 4. 侍所

問2 794年に桓武天皇が建設し、その後長きにわたって日本の中心となった新しい都を何という？

1. 長岡京 2. 平城京 3. 平安京 4. 藤原京

問3 空海が唐で学んだ密教を日本に広めるために金剛峯寺を建立した際、唐へ渡った制度を何という？

1. 遣唐使 2. 遣渤海使 3. 遣新羅使 4. 遣隋使

問4 平安時代末期、朝廷による平定が進んだ東北地方で、独自の勢力を築き上げた一族を何という？

1. 藤原北家 2. 奥州藤原氏 3. 平氏 4. 蘇我氏

問5 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？

1. 後三条天皇 2. 醍醐天皇 3. 白河天皇 4. 村上天皇

問6 平安時代初期に最澄が天台宗の総本山として延暦寺を建立した場所はどこ？

1. 東大寺 2. 清水寺 3. 比叡山 4. 高野山

問7 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？

1. 中尊寺金色堂 2. 平等院鳳凰堂 3. 法隆寺金堂 4. 東大寺大仏

問8 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？

1. 禅宗 2. 密教 3. 法相宗 4. 浄土教

問9 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？

1. 最澄 2. 日蓮 3. 親鸞 4. 空海

問10 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？

1. 白河天皇 2. 聖武天皇 3. 桓武天皇 4. 嵯峨天皇

問11 平安時代末期、武士として初めて任命された最高位の官職を何という？

1. 内大臣 2. 右大臣 3. 太政大臣 4. 左大臣

問12 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？

1. 関白 2. 征夷大將軍 3. 太政大臣 4. 摂政

問13 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？

1. 東北地方 2. 四国地方 3. 九州地方 4. 近畿地方

問14 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？

1. 関白 2. 征夷大將軍 3. 太政大臣 4. 摂政

問15 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？

1. 多賀城 2. 平安京 3. 大宰府 4. 平城京

答え合わせ・解説

問1	答え 1 北面の武士	白河上皇が御所の北側に部屋を設けて警護させたことから「北面の武士」と呼ばれます。彼らは単なる警備員ではなく、実力行使の手段として上皇の信頼を受け、次第に政治的な発言力を持つようになりました。
問2	答え 3 平安京	平安京は、現在の京都盆地に造営されました。中国の長安にならって整然と区画整理された都市であり、中央には天皇の住む御所、その南には広大なメインストリートである朱雀大路が通っていました。遷都は794年に行われ、以後明治維新まで長きにわたって日本の政治・文化の中心地となりました。
問3	答え 1 遣唐使	遣唐使は7世紀から9世紀にかけて、朝廷が中国へ送った外交使節団です。空海や最澄ら多くの僧侶や留学生が渡り、仏教の教えや政治制度、芸術などを持ち帰りました。これにより日本の社会や文化は大きな影響を受けました。
問4	答え 2 奥州藤原氏	奥州藤原氏は、藤原清衡から始まる4代にわたる一族で、平泉を中心に強大な経済力と軍事力を持ちました。金などの産出や対外貿易によって莫大な富を蓄え、中尊寺金色堂に代表される華やかな文化を築きました。
問5	答え 1 後三条天皇	後三条天皇は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。記録荘園券契所を設置して延久の荘園整理令を出し、不正な荘園を廃止して朝廷の財源を確保しました。これにより、藤原氏の経済的基盤が揺らぎ始めました。
問6	答え 3 比叡山	比叡山は平安京（京都）の鬼門の方角にあり、都の守護を担うという意味も持っていました。ここに開かれた延暦寺には多くの僧侶が集まり、仏教の研鑽を積む拠点となりました。
問7	答え 1 中尊寺金色堂	中尊寺金色堂は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。奥州藤原氏の財力を象徴するだけでなく、戦乱の絶えない現世を離れ、平和な極楽浄土を地上に再現しようという願いが込められています。
問8	答え 2 密教	密教とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。空海は真言宗として、最澄は天台宗の中に密教を取り入れました。この教えは、曼荼羅（仏の世界を絵にしたもの）や、手で印を結び、真言（呪文）を唱えるといった修行を重視します。
問9	答え 1 最澄	最澄は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。比叡山に延暦寺を建立し、厳しい修行を通じて多くの高僧を育てました。また、大乘仏教の戒律を授けるための「大乘戒壇」の建立を目指しました。
問10	答え 3 桓武天皇	桓武天皇は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。まず長岡京への遷都を試みましたが、工事の難航や不祥事により中止し、新たに平安京を建設しました。平安京は四神相応という風水思想を取り入れた計画的な都市として設計されました。
問11	答え 3 太政大臣	1167年に平清盛がこの地位に就きました。武士が朝廷の最高職に就くことは当時としては異例のことであり、平氏一族が貴族社会の中枢に深く入り込んだことを示しています。
問12	答え 4 摂政	摂政は天皇が幼い間に代わって政務を行い、天皇が成人した後も補佐する役割として「関白」が置かれました。これら一連の政治形態を摂関政治と呼びます。藤原氏は代々この地位を独占し、天皇をしのぐ権力を握りました。
問13	答え 1 東北地方	東北地方には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとしました。朝廷は多賀城などの拠点を作り、軍事的に征討を試みましたが。
問14	答え 1 関白	「摂政」は天皇が幼少の時に代わって政治を行い、「関白」は天皇が成人した後に政治を補佐する役割を持つ役職です。藤原氏はこれらの役職を独占することで、天皇を陰から操り、朝廷での最高権力者として君臨しました。これが摂関政治の仕組みです。
問15	答え 3 大宰府	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の大宰府へ左遷されました。道真はそこで失意のうちに亡くなりましたが、その後、都では道真の怨霊の仕業とされる天災や異変が相次ぎました。